

ともに・・・

R7. 9. 17

自ら考え挑戦し ともに高め合う 北杵築っ子の育成

「ぜひ読んでみてください」

～わたしのおすすめの本を…～

今年は9月になっても残暑が厳しく、秋はまだまだ先のようです。秋といえば、“読書の秋”です。

先日、5年生の子どもたちから、読書メッセージが図書館司書の先生を通じて、校長室に届きました。子どもたち一人一人のメッセージには、自分が読んだ本の感想とともに、「ぜひ読んでみてください」と書かれています。

私は、子どもたちが強く印象に残った本を読んでみよう、図書室に向かいました。ファンタジーを描いた本や怖い本、友達との友情を描いた本等の紹介された本を手に取りながら、「〇〇さんは、こんな本に興味があるのだなあ」と、子ども一人一人の興味関心の有り様が、各本から伝わってきます。まずは、「3分間ミステリー」という本を借り、今読み進めているところです。

読書は、知識を広げ、考える力・想像力・表現力を養い、豊かな情操を育み、生きる上での基盤となっていくものです。読書を通じ、自分の見方や考え方、あるいは心の持ち方を広げたり深めたりしながら、自己の成長につなげてほしいと思います。そのためにも、さまざまな種類の本を取り、多くの本にふれてほしいと思います。

本校では、意図的に週1回、どの学年も図書室の本の借りかえ日を設定しています。また、週3回は朝読書の時間を設定し、そのうち1回は、地域の方や保護者による読み聞かせの日となっています。さらには、教室にも学級文庫のコーナーを設け、子どもたちが気軽に本に触れられる環境づくりにも努めているところです。



1学期末にとった保護者アンケートからは、習い事

や部活動のために、読書時間を十分確保できなかったり、時間があったとしても、テレビやゲームを優先し、本を手に取る機会が少なかつたりする子どもさんもいる実態が浮かび上がっています。

これから“読書の秋”と言われるように、だんだんと読書を楽しむのに適した気候にもなりつつあります。子どもたちが本に興味を持ち、今より少しでも多くの時間、家庭読書に取り組めるよう、保護者の皆様と連携・協力して取り組んでいきたいと思っているところです。

私も、5年生に紹介された8冊の本を、就寝前の時間を使って、日々楽しむことにします。

子どもたちがつくる運動会の第一歩

運動会は、1年の中でも大きな学校行事の一つであり、楽しみにされている保護者、地域の方もきっと多いことでしょう。10月18日（土）の開催に向けて、今週からいよいよ本格的な練習が始まります。

本校は今年度、めざす子どもの具体的姿の一つに、「自分の考えをもって友達と出し合いながら、一緒によりよく解決できる姿」を挙げています。運動会練習においても、この姿を大事にし、取り組んでいこうと、全教職員で再確認したところです。

運動会につきもので華やかなものといえば、表現（ダンス）ですが、そのダンスの振付は、ややもすると、その見栄えから、教師が子どもたちに一方的に教える場面が散見されてきました。しかしながら、今年度4・5・6年生は、まずはグループごとのポーズの振付部分について、子どもたちが考えを出し合い、話し合って決めていくそうです。今回は、表現の全てを子どもたちに委ねるところまではいかないまでも、できるだけ子どもに委ねて自分たちが表現を作り上げる姿をめざします。どのような表現になるか、乞うご期待です。

このように、我々教職員一同、子どもたち自身が考え、話し合いながら判断し、よりよく解決していく場面を積極的に取り入れ、子どもたちが主役の運動会になるよう、一步一步近づけていきたいと思っています。

秋季大運動会について

保護者・地域の皆様、子どもたちの成長ぶりを、ぜひご覧ください。

○10月18日（土）午前8時45分開始

12時終了予定

○延期の際には、学校ホームページでお知らせいたします。

□「全校盆踊り」「地域競技」の折には、皆さん、ぜひご参加ください